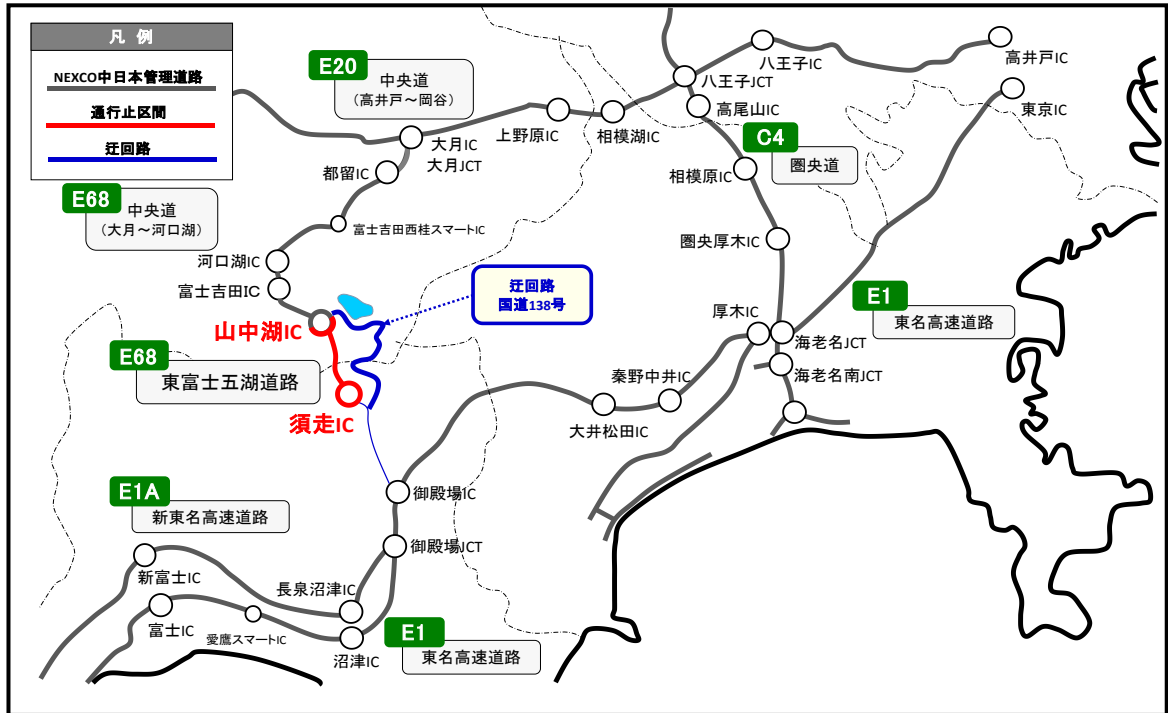


1. 規制（工事）概要

(1) 夜間通行止め箇所



(2) 主な工事内容

○お客さまの走行安全性と快適性を高めるために

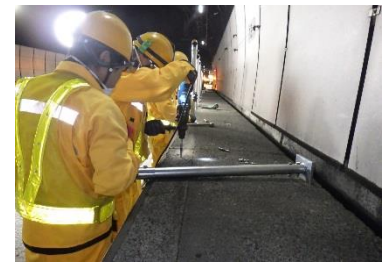
①道路構造物や設備の点検、補修、安全対策をおこないます。



《照明設備点検
および安全対策》



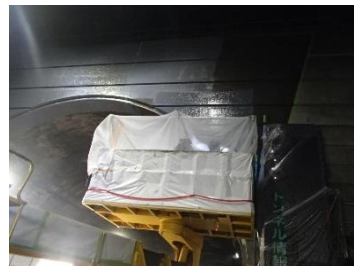
《標識点検》



《トンネル通路の手摺の補修》



《トンネル点検》



《トンネル坑口はく落対策》

②舗装の凹凸やひび割れの補修をおこないます。



《路面補修前》



《路面補修後(イメージ)》

③樹木伐採をおこないます。



《樹木伐採》

2. お客さまへのご迷惑を最小限とする取組み

(1) 工事規制計画の工夫

東名高速道路と中央道の集中工事と重複しない期間で計画させていただきました。

| 工事名 | 実施予定期間 | 平成30年 | | | | | | | | | | | |
|----------------------------|-------------------|-------|---|---|-----|---|---|-----|---|---|--|--|---|
| | | 9月 | | | 10月 | | | 11月 | | | | | |
| | | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | | | |
| E1東名 集中工事 | 9/18～10/6 | | | ■ | | | | | | | | | |
| E68東富士五湖道路 夜間通行止め工事 | 10/29～11/8 | | | | | | | | | ■ | | | |
| E20中央道 集中工事 | 11/15～11/29 | | | | | | | | | | | | ■ |

(2) 点検作業や補修作業を集約しておこなうことで対面通行規制回数を減らします

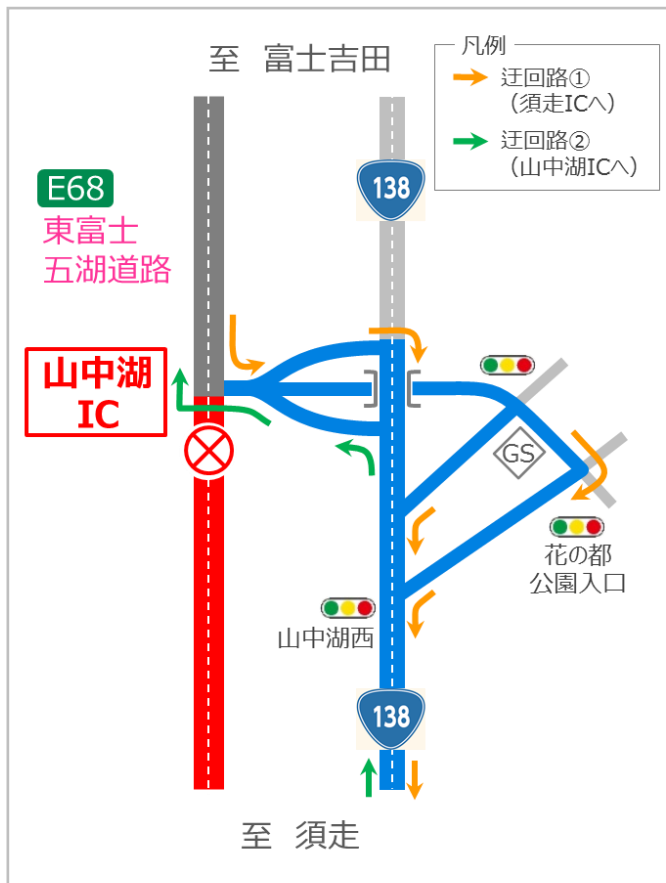
点検や補修などの多岐にわたる作業を同時におこなうことで、年間の工事規制回数を削減できるよう計画させていただきました。

3. 夜間通行止めに伴う迂回路のご案内

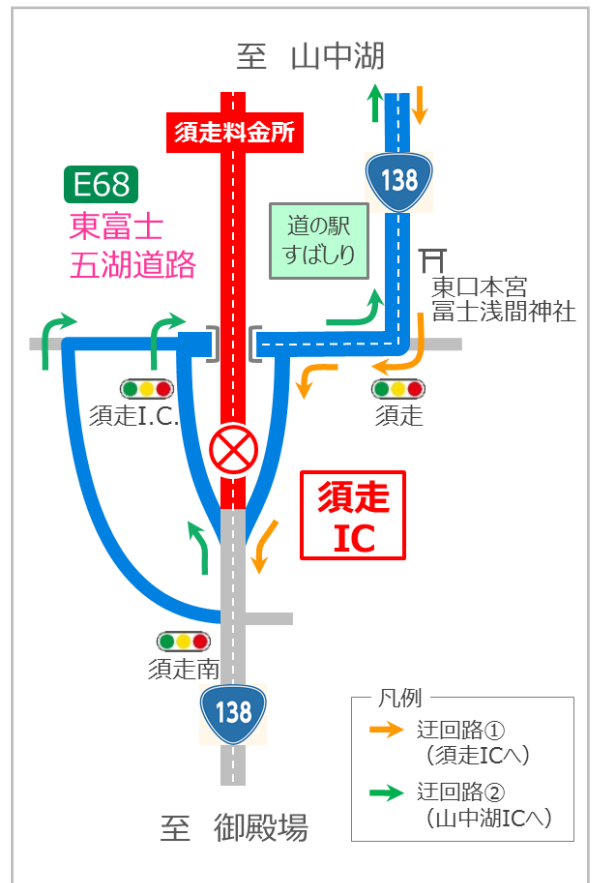
夜間通行止め時に当該区間をご利用される場合、迂回路は以下のとおりです。

| 道路名 主な迂回路 | | 所要時間（参考） ※渋滞していない場合 |
|----------------------|-----------|--|
| 山中湖 IC ↓ 須走 IC | 迂回路① → | 山中湖 IC ↓ 国道 138 号 ↓ 須走 IC 約 18 分 東富士五湖道路利用時 約 9 分 【増加時間：+9 分】 |
| 須走 IC ↓ 山中湖 IC | 迂回路② → | 須走 IC ↓ 国道 138 号 ↓ 山中湖 IC 約 18 分 東富士五湖道路利用時約 9 分 【増加時間：+9 分】 |

○山中湖インターチェンジ付近詳細図



○須走インターチェンジ付近詳細図



4. 工事規制情報のご案内

(1) 交通規制などのご案内

- 立看板などで事前にお知らせいたします。
- NEXCO 中日本公式 WEB サイトで工事規制情報をご覧ください。
<http://www.c-nexco.co.jp/construction/>



(2) お出かけ前に入手できる道路交通情報

- 日本道路交通情報センターの道路交通情報
インターネット（道路交通情報 Now！！）（<http://www.jartic.or.jp/>）や電話で道路交通情報をご確認いただけます。
電話番号 全国統一番号 050-3369-6666（携帯短縮ダイヤル「#8011」）
※全国どこからでも、最寄りの情報センターに接続します。

- iHighway 中日本（アイハイウェイ中日本）
全国の高速道路交通情報を携帯電話の WEB サイトを利用して、マップや文字でご確認いただけます。また、通行止めが発生または解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<http://c-ihighway.jp/>



■ ハイウェイテレホン

- リアルタイムの主要高速道路情報（5分更新）を、電話で24時間ご確認いただけます。
携帯電話から「#8162 [はい、無事（帰る）]」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声でご確認いただけます。
固定電話からは「#8162」をご利用いただけません。固定電話からは、以下のハイウェイテレホンをご利用ください。

| | | |
|---------------|------|----------------|
| 中央道・長野道 情報 | 八王子局 | 042 (692) 1620 |
| | 甲府局 | 055 (275) 1620 |
| | 諏訪局 | 0266 (57) 1620 |

また、音声によるハイウェイテレホンと併せて携帯電話の WEB サイトでご確認いただける、「目で見えるハイウェイテレホン」もご活用ください。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。

<http://c-nexco.highway-telephone.jp/main/>



(3) 高速道路上で入手可能な道路交通情報

- 道路交通情報板
- ハイウェイラジオ（1620kHz）
- ハイウェイ情報ターミナル（サービスエリア・パーキングエリアに設置）
- VICS（VICS 対応ナビゲーションなどで、道路交通情報をご確認いただけます）

(4) その他

■ 道路緊急ダイヤル

高速道路をご利用中に「故障車」や「落下物」、「道路の損傷」などを見つけたら、『#9910』道路緊急ダイヤル（通話料無料）にご連絡ください。

なお、事故の通報は110番までお願いいたします。

5. お客さまへの安全走行のお願い

(1) ゆとりをもった高速道路のご利用を

工事期間中は、渋滞や迂回により通常より所要時間が多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった計画を立てていただき、お出かけ前には最新の交通情報を確認の上、ご利用いただきますようお願いいたします。

また、天候および作業進捗などにより工事期間を変更する場合があります。情報板や立看板などでお伝えしてまいります。ご利用の際はお手数をおかけしますが、事前に通行止めや規制情報をご確認くださいようお願いいたします。

(2) 渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞末尾で追突事故や接触事故が発生しています。

渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図を送るとともに前車との車間距離を十分に確保して、追突事故の防止にご協力ください。



(3) 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する事故が毎年報告されています。

必ず全席シートベルトの着用をお願いいたします。



(4) 高速道路上の停止車両や、車外に出ている人にご注意ください！

渋滞や故障、事故などにより停止した車両に後続の車両が追突する事故や、故障や事故などの様子を確認するため車外に出ている人がはねられる事故が多発しています。

(5) 高速道路上で停止した場合は

事故や故障などにより万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、発炎筒・停止表示器材を車の後方に無理のない範囲で設置し、後続車へ合図してください。（設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通過して移動してください。）



また、車内や道路に残るのは大変危険ですので、運転者も同乗者も全員、通行車両や足元に十分に注意し、自車より後方のガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。避難後は、110番や非常電話、道路緊急ダイヤル（#9910）などで通報をお願いいたします。

(6) 高速道路の逆走にご注意を

行き先や出口間違いをした際のUターンなどにより、高速道路を逆走した車両が関係する重大事故が発生しています。

万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所やサービスエリア・パーキングエリアなどの安全な場所から、110番で通報をお願いいたします。

逆走車の情報を見聞きした場合は、速度を落とし、十分な車間距離をとって、前方車両の動向を注視しましょう。逆走車は追い越し車線を走行する傾向があります。

高速道路をご利用される際には、標識や路面標示を確認し、指定された方向への走行をお願いいたします。



また、逆走をしてしまった場合には周囲を確認したうえでハザードランプを点灯して停止し、安全な場所から速やかに110番や非常電話で通報をお願いいたします。

**※「故障車」や「落下物」・「道路の破損」などを見つけたら
『#9910』に通報をお願いいたします。**

目的のインターチェンジを行き過ぎてしまった場合は、高速道路上でバックやUターン（転回）はせず、そのまま走行し、次のインターチェンジで降りてください。インターチェンジ出口では料金所スタッフがいるレーンをご利用いただき、料金所スタッフにお申し出ください。目的のインターチェンジまでお戻りいただけるようご案内しますので、料金所スタッフの指示に従ってください。その際の通行料金は当初流入インターチェンジから目的のインターチェンジまでの通行料金となります。

※インターチェンジの構造などによっては対応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(7) 落下物にご注意ください！

落下物の責任は落とした人にあります。出発前やサービスエリアなどでの休憩時には、車両の点検をおこない、荷物を積載する場合はシートをかけてロープでしっかり固定するなど、走行中にゆるんだり、落下させたりしないよう注意してください。

落下物を見つけた場合は、安全な場所から道路緊急ダイヤル（#9910）に通報をお願いいたします。通報を受け、高速道路会社の道路管制センターが道路情報板に「落下物注意」の情報を流すとともに、交通管理隊が落下物を回収します。

(8)「あおり運転」は絶対にやめましょう！

前方の車に極端に接近して運転するなどのいわゆる「あおり運転」は、大変危険です。

車を運転する際は、周りの車の動きなどに注意し、安全な速度での運転を心掛け、十分な車間距離を保つとともに、無理な進路変更や追い越しは絶対にやめましょう。

危険な運転者に追われるなどした場合は、サービスエリアなど、交通事故に遭わない安全な場所に待避するとともに、警察に110番で通報してください。交通ルールを守った、思いやり・ゆずり合い運転を心掛けていただきますようお願いいたします。

以 上